○瀬戸内町内の様々な分野の小規模農泊組織が集まり、廃校廃屋や海の駅などの施設、インターネットやパンフレットなどの手段を活用して、瀬戸内町の地域資源を生かした、収益性の高いツアーやイベントなどを開発、 実施する

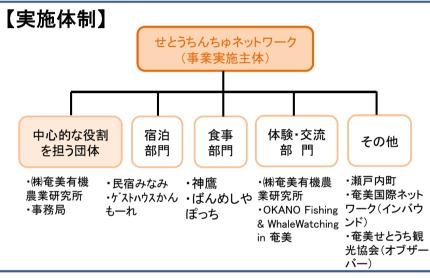


【採 択 年 度】 平成30年度

【事業実施期間】 平成30~31年度







【特徴的な取組】

- ○モニターツアーやイベントを通して地域資源や各団体の強みを活かす
- ○瀬戸内町を外国人向けに紹介するモニターツアーや講習会を実施、同時 に奄美群島特例通訳案内士などのガイドのスキルアップを目指す
- ○宿泊施設や飲食店、地域資源の展示場、地域の人達と観光客の交流の場として、廃校廃屋を有効活用する
- ○将来的に収益の見込めるツアーイベントプランや名物品などを開発する



廃校施設を活用 した料理イベント



モニターツアー、ガイ ドの養成



瀬戸内町の自然アクティビティー体験

【取組内容】

農泊推進事業

(1)体制整備

- ・様々な分野の団体の連携、コンサルティングを行い農泊活動を実施。 (2)モニターツアー・イベント
- ・自然・食・医療健康・伝統文化4つの分野について、魅力の増大、商品化を目指す。

(3)インバウンドツアー

- ・地域資産の国際化、奄美群島特例通訳案内士などの島内ガイドスキルアップを目指す。
- (4)事業PR、観光誘客
- ・活動や地域資源を紹介するパンフレットを作成。瀬戸内町への興味 関心を増やし、各団体利用客や瀬戸内町観光客の増加につなげる。

人材活用事業

- (1)専門家派遣による包括的支援
- ・経験、知識、ネットワークを持った人材に農泊活動のコンサルタントを依頼する。
- (2)専門家派遣による各分野支援
- ・複数人の各専門家を招聘し、具体的な活動を実施。

インバウンド対応状況(青:対応)					
Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュ レス	外国語 HP	外国語 案内表示	外国語 ネット予約
WiFi	wc	¥		Aa	E